

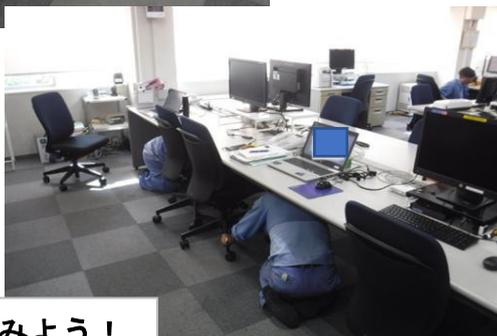
## 松井織物(株)



頭隠して…気づきが多く実りのあった訓練

事務所棟では机の下で頭の保護はできるものの、机の下に書類等があるとスムーズに入れなかったことが判明しました。また、工場棟では倒れるものが多いにも関わらず、身を隠す場所がないことがわかりました。共に、すぐ利用できるヘルメット等の備品を身近に準備する必要を感じました。プラスワン訓練では津波の襲来を想定して、最寄りの神社へ徒歩で避難しました。道路が通れない事も考えられるので2ルートで避難しました。避難開始から神社到着まで男性女性共に5分程で到着しましたが、これに関しても避難中に頭部を守るヘルメットが必要と感じました。今回、参加したことで職場で発災した場合の避難経路や課題などが明確になりました。

## 日本ゼオン(株)水島工場



まずやってみよう！

つい最近、南海トラフ巨大地震について脅威を感じただけだったので、タイムリーな訓練だったと思います。訓練であっても、実際に動いて経験しているのと、聞いただけの話では今後の経験値が違うと思います。ただ、地震警報が実際の音源だったので、ダウンロードして事前に極小な音で聞いてみた時さえも周囲がざわつきました。地震警報が知れ渡っている成果とは思いますが、現場が驚いて混乱をきたさない様、事前の連絡には最新の注意を払いました。何はともあれ、初めての訓練でしたので無事終了してホッと致しました。



## 山崎プラント(株)水島営業所

ラジオを聞いて、警報が鳴って訓練することは初めてだったので、本格的に訓練を実施することができた。

## 大浦建設(株)

- ・実施内容、9時～地震発生想定の頭を守るため机の下へ→訓練の周知→災害用備蓄品の確認→指定避難場所へ移動訓練を行いました。
- ・避難経路を確認し、社内共有ができたので良かった。
- ・社内災害用備蓄品の置き場所の確認ができた。
- ・これを機になお一層の社内での防災意識を高める活動を行いたい。



社内防災訓練

## 三菱ケミカル(株)岡山事業所



事務所の様子

プラス1訓練の様子



サイネージで周知



弊社事業所では、南海トラフ地震など大きな地震が起こることが予想されているにもかかわらず、各自が行動する訓練（机の下に隠れるなど）は、今まで実施していませんでした。

今回の訓練で、実際に体を小さく丸め、机の下に隠れることを行うことで、机の下に体全部を入れることは思いの外大変であることや、揺れの時間も長く感じるようになりました。

今後も事業所で実施する訓練の際には、今回のような各自で行う訓練も取り入れていけたら良いと思いました。また、プラス1訓練として、地震による災害発生を起点に事業所全体の防災訓練へ展開しました。

一斉訓練の機会を設けていただいたことで、良い気づきができました。ありがとうございました。



防災訓練の様子

## 川上建設(株)

机の下に隠れようとするときに、身体の大きな人はどうしても体が出てしまう。荷物を置いている人も隠れるのが遅くなってしまうといった問題点が認識できました。実際は、とっさに行動ができるかどうか課題になってきますので、繰り返し訓練をして、反射的に動けるようにしていければと思いました。

## 日本シーレーク(株)

9月26日の地震対応訓練に参加させていただき、ありがとうございました。

地震や災害はいつ起きるかわかりません。

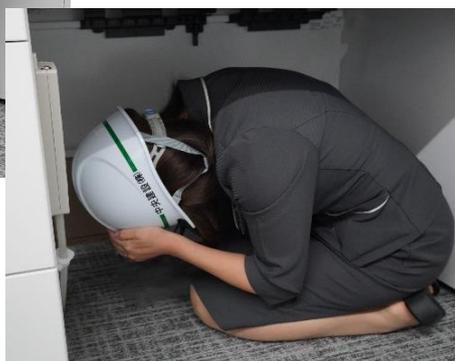
日頃から頑丈な建物や避難経路、避難場所、緊急連絡先の更新を忘れない様にしたいと思います。AEDも社内に用意いたしました。近所で緊急性がある方はいつでも弊社のAEDをご利用いただければと思います。



机の下でも頭を保護しよう！

## 中央建設(株)

いざとなった時に対応できるのか不安になったので、今回の訓練を機に定期的な訓練の重要性を感じました。



## 住友重機械工業(株)岡山製造所



## (株)サンワプライニング



体を守る



まず、揺れがおさまるまで、机の下で安全を確保。揺れがおさまった後に、入口から外に避難。

事前に避難場所を確認しているので、外に出て確認。

机の下で待っている時間がすごく長く感じた。おさまるまで、落ち着いていることが大事。

社長が率先して、避難場所を指示、備蓄品なども確認。

## 三宅建設(株)



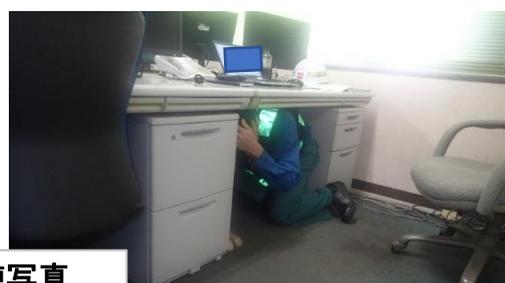
安否確認

今回の「倉敷市一斉地震対応訓練」を通じて、突然発生する地震に対して迅速に行動する経験と知識が身につきました。

三宅建設株式会社では、定期的に様々な災害に対して避難シミュレーションを行っておりますが、今回の地震訓練では実際に「机の下に隠れる基本動作」が迅速に行え、その後は「駐車場で安否確認を行う」と言った行動がスムーズに行え、怪我人も出ることなく自社の災害発生時に対する対応能力や対応手順に問題が無いことを確認できた点についても今回の訓練は大変有意義だったと思いました。

実際に地震が発生した際も、今回の経験を活かして迅速に対応したいと思います。

## ENEOS(株)水島製油所

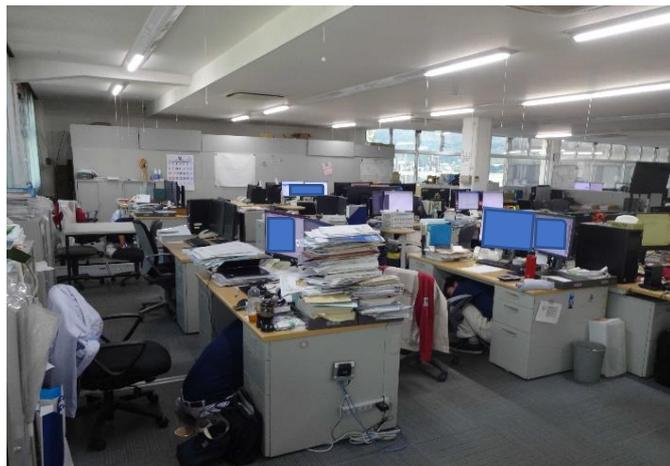


訓練写真

## (仮称) 児島学校給食共同調理場整備運営事業 東亜・カザケン川上特定建設工事共同企業体



現場が広く点呼が大変でした。  
協力業者の安否確認もスムーズにできて良かったと思います。



## (株)新来島サノヤス造船

地震発生時のアナウンスが聞こえ難い区画があった、机の下が思いのほか狭かった等の声がありました。

## 河上商事(株)

2018年7月西日本豪雨により被災した社員、その片付けに参加した社員が先頭に立ち今回の訓練を実施した。

FMくらしきの疑似警報を合図に避難訓練開始した。疑似警報により「頭を低く！」と聞こえたので本能的に机の下に潜り込み安全姿勢をとることが出来たと思う。



防災訓練状況



プラスワン 構内資材確認状況

## 鴻池組 鴻池組・中国建設工業・久米設計・宮建築設計事務所 特定建設工事共同企業体



隠れろ！

## 倉敷市児島産業振興センター

初めての地震対応訓練でしたが、地震・津波が起こった際の行動や避難場所についての意識が高まりました。消防訓練は定期的に行っていますが、今後は地震に対する防災訓練も行って参ります。

## 玉島市民交流センター

- ・9/26 9:00からの一斉地震対応訓練状況
- ・センター利用者に対しても今回は事前に本日の訓練参加をお願いし、各利用の会議室等に対応していただきました。
- ・プラスワン訓練として次の事を行いました。
  - ①消火栓、消火器の設置場所の確認
  - ②連絡体制表の点検確認



## 岡山ガス倉敷営業所

FMくらしきの放送で訓練を開始。机の下に入り頭を守る動作が出来ました。また周りに落下物など、危険が無いが各自が確認しました。



地震発生「身を守れ！」



## 三菱ガス化学(株)

伊東市長自らの声で訓練放送が流れ、驚きました。倉敷市の防災に対する熱意が伝わってきました。

工場内の従業員をはじめ、構内で働く協力会社の方々にもご参加いただき、工場全体で訓練に取り組むことができました。災害に備えて企業でも防災訓練を実施しておりますが、このような訓練を通じて意識向上や災害時の適切な行動につながります。

このような訓練の機会を計画・実行してくださった関係者の皆様に心より感謝申し上げます。

ありがとうございました。

## 倉敷商工会議所

消防訓練は毎年行っていますが、地震訓練は今回初めて実施（参加）しました。

ラジオの緊急地震速報を事務局内で流し、緊迫した雰囲気の中、職員一同真剣に取り組みました。

今後も定期的に訓練を実施し、災害時に取るべき行動を身に付けるとともに、一人ひとりの防災意識を高めるきっかけになればと思います。



## 運船建設(株)



## (有)大三宅自動車サービス工場



## 児島市民交流センター

9月26日の倉敷市一斉地震対応訓練の「+1」活動として、キャビネット等の固定状況について調査しました。  
1 m50cm以上の箱物が設置されている箇所について点検しました



## (株)大同設備工業



机に潜って頭を守っている様子



消火器の場所確認

## 倉敷ハウジング(株)



## (株)エフエムくらしき



生放送中に安全確保行動

## 旭化成(株)水島製造所



F M倉敷が受信しにくい地区にあっては、KCTを使用しました。地震情報の伝達は有効と感じました。